

## 大学生と地域振興考える

湖北高佐久間分校でワークショップ

浜松市天竜区佐久間町の  
浜松湖北高佐久間分校で12

日、静岡文化芸術大の大学  
生が講師を務めるワークシ



地域振興のアイデアを発表する生徒

＝浜松市天竜区佐久間町の浜松湖北高佐久間分校

ワークショップが開かれた。2、3年生約20人が参加し、佐久間分校を生かした地域振興のヒントを探った。

同大の船戸修一教授のゼミに所属する1〜3年生5人が同校を訪れた。大学生と生徒はグループワークで協力し、佐久間の特産品や高校でできる地域活性化のアイデアを考えた。豊かな自然や校舎が駅に近い点、佐久間ダムなどさまざまな意見が集まった。

グループごとにアイデアを発表した。佐久間で作ったシビエやアユ料理を食べた人に、佐久間ダムの見学チケットを配布したり、分

校のイベントを招待したりするなどといった企画が挙がっていた。同校3年の大

橋煌弥さん(17)は「地元の魅力を考えることができた楽しかった」と話した。